

令和8年度 第1回 碧南市介護サービス運営協議会会議録

1 日時

令和8年6月9日（火） 午後1時30分～午後2時00分

2 場所

碧南市役所 2階 会議室1

3 出席者

(1) 出席者 山中謙治、榊原和弘、沢井智美、齋藤健、榊原勝博、石川尚子
(計7名)

(3) 欠席者 大田康博、堀尾 静 (計2名)

(2) 事務局職員 福祉部長 鈴木美奈子、高齢介護課長 三島瑞希、高齢介護課地域支援係長 榊原陵子、高齢介護課介護保険係長 藤浦仁美、高齢介護課主事 杉浦浩平 (計5名)

4 傍聴者

0人

5 議題

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（予防専門型訪問サービス）事業所の新規指定について（ヘルパーステーション歩歩）

6 議事録

【事務局】

開会の挨拶

【会長】

挨拶

【事務局】

議題（1）の説明

【A委員】管理者の「兼務」とは何と兼務なのか。

【事務局】愛知県が指定する訪問サービスの管理者と兼務する。

【B委員】要介護1～5の方に対する訪問サービスは県の指定となる。市の指定は要支援等の訪問サービスとなる。それぞれの指定の訪問介護職員を兼務する。

【C委員】指定が9月1日の場合は県の指定と合わせるためにこの時期の協議会の議題にすることが通例か。

【事務局】本協議会が年4回の開催となっており、今回の次になると10月になってしまうため今回の協議会の議題となった。

【B委員】この事業所は、他の事業所が経営者の体調の関係で事業を閉める予定となり、職員および利用者をそのまま引き継ぐ形として開始する事業所。そのため、サービスの低下や利用者の不安等の懸念はないと思われる。

【会長】 予定利用者数5人というのは制限があつてのことか。

【B委員】特に制限があるわけではないが、おそらく要介護の方の訪問サービスとの兼ね合いで予防専門として5人にしていると思われる。

【会長】

ほかにご意見、ご質問はございませんか。それでは、今回の新規指定の内容につきましては、特に問題ないということですので、この件について賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

議題終了

【事務局】

挨拶

終了